

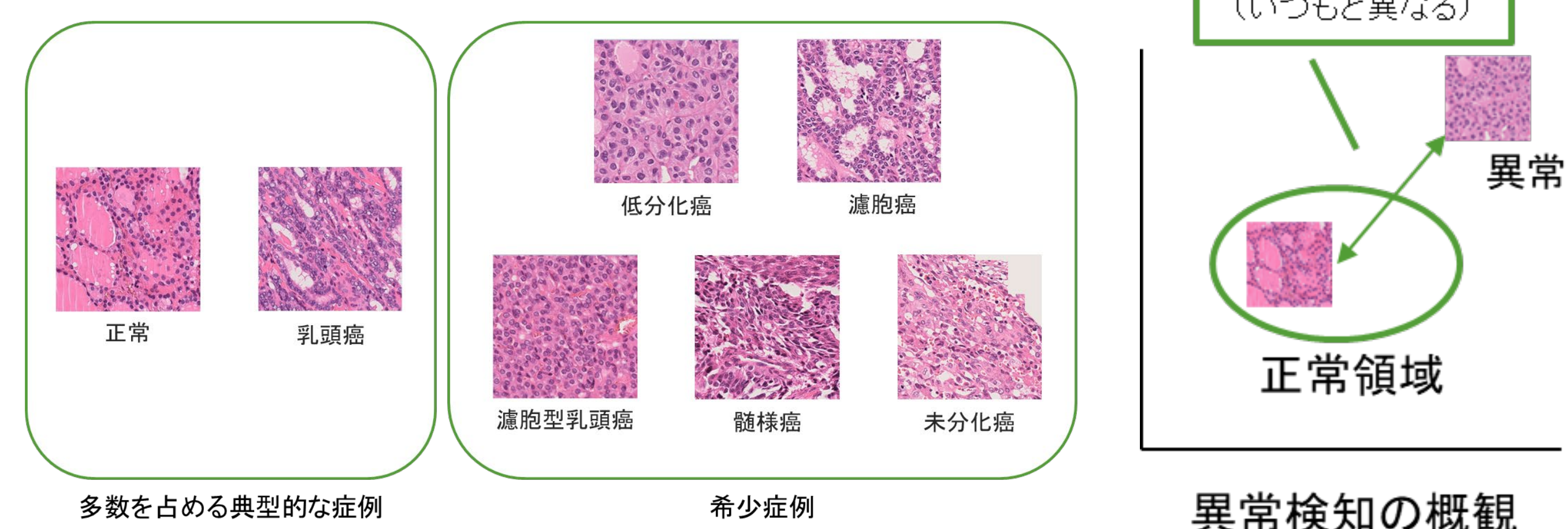


## データの量と特性、対象とするタスクに適した AIモデルの開発

### ■ 研究シーズ詳細

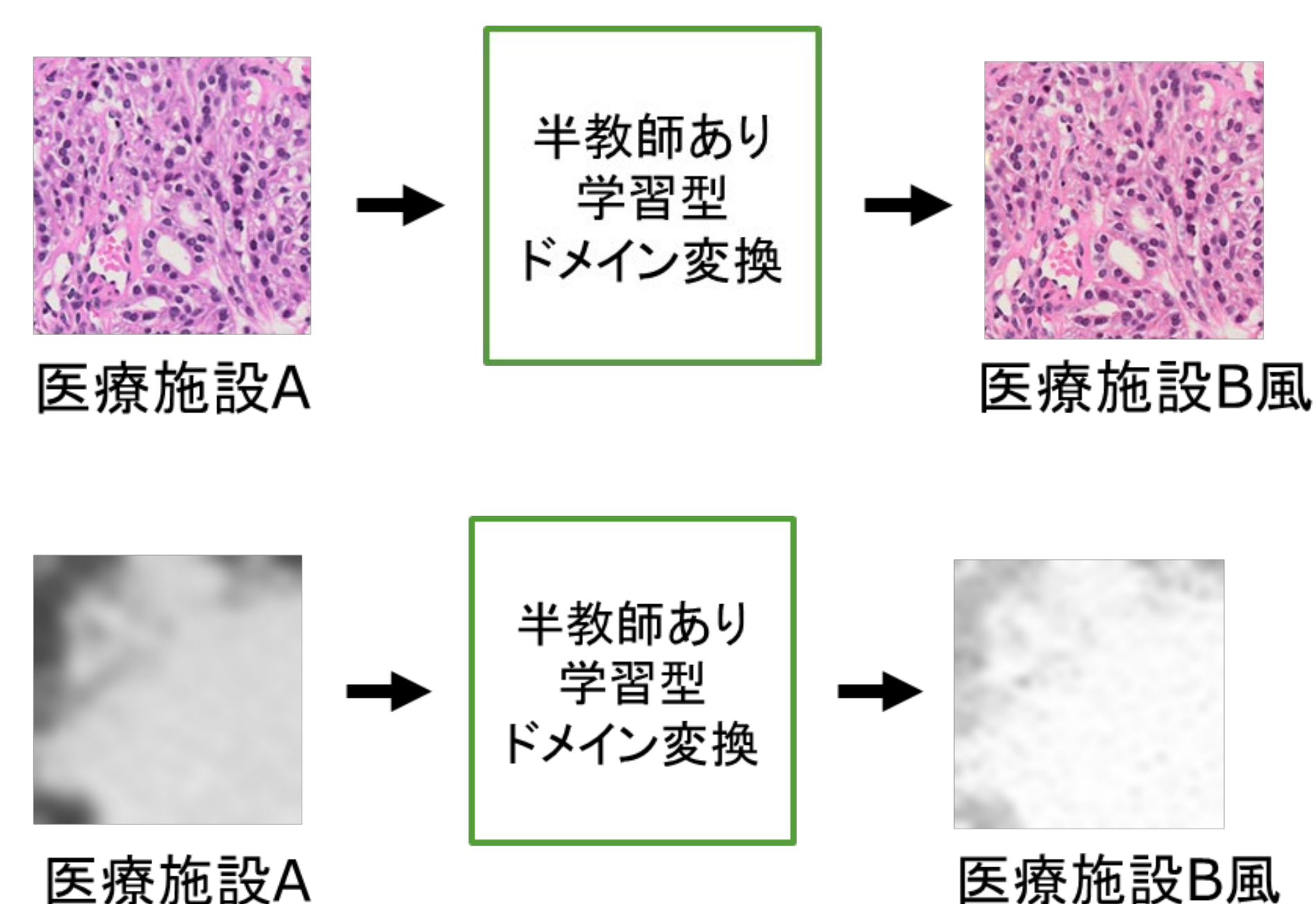
#### ● 希少な異常を検知するための半教師あり学習型AI

学習データが不十分な希少症例（希少な癌種）を検知することを目的とし、この問題の特性に適した半教師あり学習型異常検知モデルで性能向上を確認



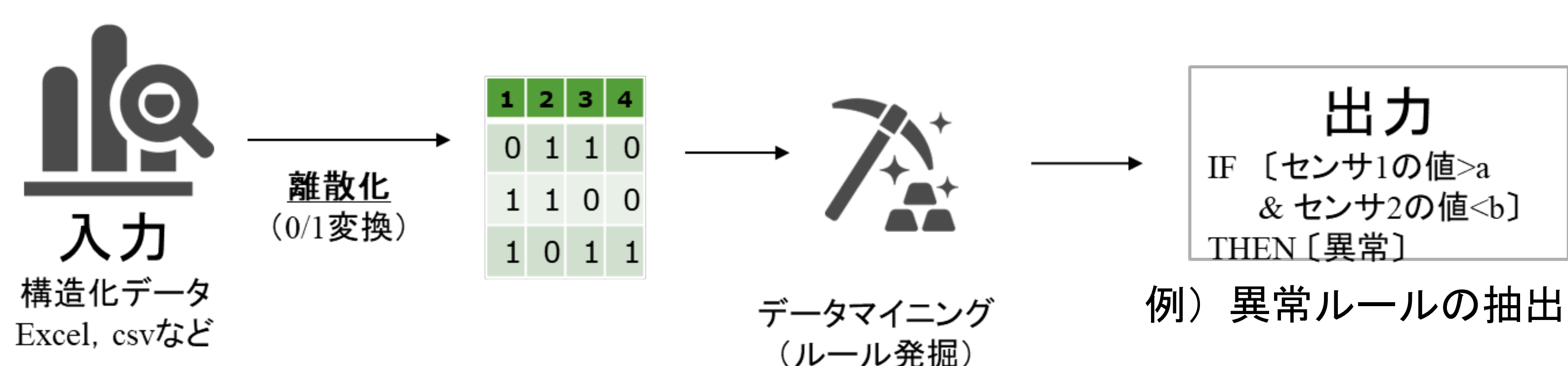
#### ● 取得環境・条件の異なるデータ間の特徴をそろえる ドメイン変換

医用画像において、医療施設ごとに異なる特徴を持つことが原因で、AIの分類性能に低下が見られる問題に対し、施設間の画像特徴をそろえるドメイン変換を適用し、分類性能向上への効果を確認



#### ● データマイニング

Excel、csvのような表形式のデータから、データに潜む規則を効率的に見つけ、人間にわかりやすいIF-THENルールで表現する手法



### ■ これまでの共同研究等

- JAXA、大阪大学 自然言語AI
- パナソニック株式会社 医用画像診断
- マツダ株式会社 データマイニング
- UBE株式会社 画像分類
- 日本学術振興会 研究開発専門委員会「自立型・複合型AI先端計測の新しい価値創造」委員（幹事）など

### ■ 研究関連キーワード

- AI・機械学習、深層学習、分類、異常検知、生成AI、データマイニング